

【施設状況】

グループ名称	長野市芸術館								
指定管理者名	一般財団法人長野市文化芸術振興財団					法人番号	2100005011344		
所管課	主	150500	文化芸術課	副					
構成施設	15056	長野市芸術館							
施設分類	02	施設貸出1型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	メインホール1,292席(小楽屋×2、中楽屋×5、大楽屋×2)、リサイタルホール293席(小楽屋×1、中楽屋×2)、アクトスペース230席(中楽屋×2)、展示サロン、バンド練習室×3、音楽練習室×2、演劇練習室×2、リハーサル室、アトリエ、ミーティングルーム、情報ライブラリー・チケットセンター								
施設設置目的	文化芸術活動の場を提供すること等により、創造的で多様な文化芸術活動を促進し、もって文化力あふれるまちづくりに資する。								
基本方針等	<p>「育む・楽しむ・創る・つなぐ」の4つの役割のもと、長野市芸術館が目指す基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が日常的に多様な文化芸術に出会う機会の創出</li> <li>・子どもたちを始めとするすべての世代が良質な舞台芸術に触れ、豊かな心を育む機会の創出</li> <li>・市民自らが「長野らしさ」を見出し、育む機会の創出</li> <li>・市民が芸術館に集い、出会い、心を通わせる、多様な交流機会の創出</li> </ul>								
主な実施事業	<p>【貸館業務等】 メインホール、リサイタルホール、アクトスペース、リハーサル室、各種練習室等の貸館業務、チケット販売、広報事業等</p> <p>【市指定事業】 ■公演事業22事業、44公演を企画(うち2公演は新型コロナウイルス感染拡大により中止)</p> <p>■通年・その他事業 長野市芸術館ジュニア合唱団の運営、シニア演劇アカデミー、お届け芸術館、オープンハウスDAY、ランチ・タイム・コンサート、市役所ロビー・コンサート、子供育成総合事業、Everly訪問ミニ・コンサート、ステージ体感プラン、市民プロデュース事業 他</p>								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	一般財団法人長野市文化芸術振興財団			当該指定管理者の 指定回数	2 回	
指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成27年4月1日
指定 管理 者 の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	評価
	利用者総数(館全体)	人	179,347	194,223	61,994	110,659	178%	
	[内訳] メインホール	人	114,990	89,644	27,667	56,122	203%	
	リサイタルホール	人	20,946	24,088	7,811	14,494	186%	
	アクトスペース	人	16,682	15,416	8,646	11,095	128%	
	練習室等	人	26,729	65,075	17,870	28,948	162%	
	稼働率(館全体)	%	60.5	66.0	61.0	68.2	112%	
	施設等利用料収入(R2は助成金含む) (特記事項)	円	52,780,255	44,516,950	39,887,104	48,833,530	122%	

  

事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案	追加事業、未実施事業及び未実施の理由	4
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術館の利用許可に関する業務</li> <li>・芸術館の施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>・文化芸術に関する公演等の企画及び実施に関する業務</li> <li>・施設、附属設備及び物品の維持管理に関する業務</li> <li>・利用料金の収受に関する業務</li> </ul>	新型コロナウイルス感染拡大により主催事業2公演を中止	
	自主事業		利用者からの要望によりコピーサービスを開始	

  

サービス維持・向上の取組み(広報等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■NCACチケット会員数 27,953人(前年24,219人)</li> <li>■Twitterフォロワー数 689人(前年427人)</li> <li>■You Tube チャンネル登録者数 796人(前年595人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Facebookフォロワー数 2,550人(前年2,447人)</li> <li>■ホームページ閲覧数 666,692回(前年470,798回)</li> </ul>
--------------------	--	---

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容	評価
	利用者要望把握	<p>(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート</p> <p>(2) 調査、会議等の内容 ・主催公演来場者、ステージ体感プラン参加者へアンケートを実施 回答総数4,145件、回収率54.5%</p> <p>(3) 調査、会議等の結果 アンケートの指摘事項は、館の運営に反映している。</p>	
利用者からの要望・苦情等	<p>(1) 良好とする評価 ・教えてもらった事を学校の発表会などで活用していきたい。(5周年フェス親子演劇体験講座) ・コロナ禍の中、参加をためらっていましたが、生の音楽に触れられた感覚が懐かしく、嬉しく、涙が止まりませんでした。もっともっと見ていたいと思いました。次回はワークショップに参加してみたい。(5周年フェス 上條頌スペシャル・ライブ) ・会場一体に響く声に魂を揺さぶられました。明日から頑張ります。バックの演奏の方も素晴らしかった。企画をしてくださった方全てに感謝です。(復興NAGANO! 音楽祭)</p> <p>(ステージ体感プラン アンケート結果) ・スタインウェイピアノを弾くことが出来て嬉しかった。 ・音が乱反射するホールが多い中、素直に響き安心できる。 ・時間単位で手軽に借りることができ助かる。 ・料金設定が手頃で、コンクール前の練習や録音に最適である。 ・大きなホールで演奏する機会がないので、また参加したい。</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項 主催事業(アクトスペース) アンケート結果 ・スタッフの手際が悪いと感じた。検温スタッフの人数や配置、来場者カードの記入場所など、入退場の誘導方法を見直してほしい。</p> <p>《対応措置》 ・アクトスペースで開催される公演については、1階エレベーター前の検温及び案内スタッフを増やし、来場者がスムーズに入場できるよう対応した。</p>		

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和3年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和3年度決算			令和2年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	収入	利用料金	46,100,000	利用料金	48,833,530	歳入	使用料	206,619		使用料	206,619
	指定管理料	325,000,000	指定管理料	297,217,000	雑(納付金)		雑(納付金)				
	委託料		委託料		行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料				
	販売収入等	36,349,000	販売収入等	28,641,550	貸付料		貸付料				
	その他収入	8,004,000	その他収入	5,320,978	その他		その他				
	協賛金	10,200,000	協賛金	20,583,750	光熱水費負担金		光熱水費負担金				
	国等助成金	38,647,000	国等助成金	37,032,000	利益分配金		臨時交付金				
	計	464,300,000	計	437,628,808	計		36,255,715		計	47,120,745	
支出	人件費	162,030,000	人件費	134,766,597	歳出	指定管理料	297,217,000	指定管理料	261,464,000		
	設備管理費	128,866,000	設備管理費	126,233,295		委託料		委託料			
	備品購入費	5,379,000	備品購入費	6,714,862		需用費	25,510,121	需用費	25,792,126		
	修繕費	4,210,000	修繕費	640,640		役務費		役務費			
	光熱水費		光熱水費			使用料・賃借料	386,710	使用料・賃借料	949,220		
	事業費	107,369,000	事業費	77,281,542		修繕費		修繕費			
	事務経費	56,375,000	事務経費	67,247,913		工事請負費		工事請負費	1,215,500		
	本社経費		本社経費			備品購入費		備品購入費			
	その他	71,000	その他			その他	7,800	その他	9,875		
								応援事業助成金	21,080,000		
	計	464,300,000	計	412,884,849	計	323,121,631	計	310,510,721			
自主事業	収入		収入	3,730							
	支出		支出								
	自主事業損益	0	自主事業損益	3,730							
損益		0		24,747,689	差引	-286,865,916		-263,389,976			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和3年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									32.6%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 職員数29名 ・常勤 理事長1名(1名)、館長1名(1名)、職員18名(16名) ・非常勤 嘱託・パート9名(9名)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の技能向上や市内音楽等活動団体とプロオーケストラとの共演など、市内の文化芸術団体や文化施設等と連携する。</li> <li>・マスコミ等との共同イベントの開催や病院や学校等へのアウトリーチプログラム、インターンシップの受入など、マスコミや市内公民館・福祉施設、病院、まちづくり団体や商店街、企業等とも協力して地域の暮らし向上や賑わいづくりに寄与する。</li> <li>・地元雇用、地元事業者の活用に努める。また、舞台芸術等の専門職員との役割分担を明確にした上で、積極的にアウトソーシングを行う。</li> </ul>		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性 3</p> <p>施設の有効活用 4</p> <p>利用者評価 3</p> <p>事業収支 4</p> <p>管理運営全般 3</p> <p>危機管理体制 3</p> <p>地域連携</p> <p>合計得点 68</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	3	6	
事業収支	4	16	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	

評価理由

【施設の有効活用】  
 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて貸館利用のキャンセルや延期が見込まれたが、感染対策の徹底や営業努力により、稼働率及び施設等利用料収入はコロナ禍以前の水準を確保することができたことから、評価を4とした。

【事業収支】  
 ・年間パートナー及び事業協賛金の安定的な確保や文化庁等の助成金を活用するなど、積極的な財源確保に努めたことから、評価を4とした。

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加型事業については、子どもから大人まで幅広い世代を対象とした企画内容であったが、主催公演については、事業計画書で提案があったように、幅広い年代層をカバーできる多種多様なジャンルの公演等を企画実施してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開館5周年記念事業として、本格的なクラシックコンサートをはじめ、親子で楽しめるコンサート、ジャズ、ポップス、演劇など、年間を通して節目の年を盛り上げるプログラムを展開した。また、台風19号の被災者を招待した復興音楽祭を開催するなど、公共ホールとしての役割を意識した事業にも取り組んでいる。</li> </ul>	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)

- ・多岐にわたる市民ニーズに応えるため、多様なジャンルに対応しながら「あらゆる世代の市民が楽しめる音楽公演」や「市民参加型事業」を中心としたオリジナル企画を展開する。
- ・より多くの市民にホールの響きやピアノの音色の素晴らしさを体験してもらうため、「ステージ体感プラン」を継続的に実施する。
- ・公共ホール職員としての資質・能力向上を図るため、全職員を対象とした研修会を計画的に実施する。
- ・音響設備等の耐用年数が近づいているため、市と指定管理者とが一体となって効率的かつ効果的な改修計画を検討する。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【新型コロナウイルス対策】

国・県・市のガイドラインに沿って作成した「芸術館運営マニュアル」に基づく新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら「まん延防止等重点措置」の発令期間も含め通常営業しました。その結果、施設の利用状況は、施設稼働率が68.2%で昨年度から7ポイント、コロナ禍前の令和元年度からも2ポイント上昇しており、多くの市民の方にご利用いただきました。利用件数は4,780件で、昨年度から1,094件の増加、利用者数は110,659人で昨年度から48,665人増加しました。

【主催公演事業】

5月8日に迎えた開館5周年を記念し、5月5日から9日までの5日間にわたり「長野市芸術館開館5周年記念フェスティバル」を開催したほか、年間を通じて5周年を盛り上げる事業を実施し、クラシックを中心しつつも幅広い世代が楽しめるような事業構成に努めました。

普及・育成事業として、上記フェスティバルにおけるワークショップやシニア演劇アカデミーなど市民参加型事業、ランチタイム・ピアノ・コンサートなど市民が気軽に音楽が鑑賞できる事業を継続して開催しました。

【貸館事業】

新規事業として、ホールの空き日に練習等で格安に利用できる「長野市芸術館ステージ体感プラン」を始めました。ホールの響きやフルコンサートグランドピアノの音色を体感いただくことにより、新たなホール利用者の獲得と、施設の有効活用につながりました。

② 業務の効率化に対する取組み

情報をより分かりやすく伝えるため、WEBサイトをリニューアルし、令和4年1月から運用を開始しました。全体デザインを更新したほか、トップページのカレンダー機能や「公演カレンダー」の掲載ページを追加しました。また、ホールや練習室のや使い方を紹介する「施設紹介動画」を制作し、WEBサイト及びYouTubeで公開しました。併せてCMSも入れ替えを行い、職員の操作性も向上しました。

全職員を対象に「財団の役割と目的について」の研修を実施しました。全ての職員が長野市芸術館の設置目的や財団の理念を理解し、一丸となって業務に取り組むための研修で、今後職員研修を強化してまいります。

③ その他

利用者から楽譜や図面等のコピーの要望に応えるため、自主事業として事務室におけるコピーサービスを開始しました。

新型コロナウイルスの感染対策として、チケット発券数をホール席数を2分の1に制限してきましたが、9月からはガイドラインに合わせ、ホールの席数に応じた販売に戻しました。

4月に新たに職員を3名(内2名新卒)を雇用しました。若い人材を雇用することで、長期的に長野市芸術館を支える人材を育成します。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

・開館から5年が経過し、設備等(舞台・音響・照明)の耐用年数の終了が近づいています。計画的な改修・更新に向けた準備が必要です。

・引き続き市民のニーズを調査しながら、多くの市民に足を運んでいただける事業展開を図ります。

・上質な文化芸術に触れていただく機会を提供し、より安心して楽しんでいただけるよう、感染防止対策の徹底を図りつつ、ガイドラインに則り規制緩和も含めて柔軟に対応します。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり  
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者  
自己総合評価

B

① 評価理由

・施設の利用状況について、コロナ禍以前である令和元年度と比較し、3ホールでは利用件数が、創造支援エリア(練習室等)では稼働率及び利用件数が上回っており、感染防止対策の徹底やサービス向上に務めた結果が表れたと評価しました。

・施設等利用料収益及び協賛金収益が予算額を超えたほか、国等補助金や文化庁業務受託など自主財源の確保に努めた結果、大きく収益を得たことを評価しました。

・主催公演事業については、開館5周年を年間を通じて盛り上げたほか、災害からの復興や普及・育成事業など、公益性の高い事業を多く実施し、市民から多くの好評をいただいたことを評価しました。

② 次年度以降の取組み

・主催公演事業については、「あらゆる世代の市民が楽しめる事業」と「市民参加型事業」を中心に展開します。クラシック音楽に限定せず、様々なジャンルの音楽を幅広い世代の長野市民が楽しめる事業や、長野市内の小学生に良質な音楽の鑑賞機会を提供する事業を新たに実施します。

・令和3年度に開始した「長野市芸術館ステージ体感プラン」については、一定の成果があったことから継続して実施します。

・令和3年度に引き続き、令和4年4月1日付けで新たに3名(内1名新卒)を雇用しました。OJTにより経験を重ね、事務局の体制強化を図ります。

・職員の自己研鑽とスキルアップのため、他館への視察を含めた研修制度を充実させます。